アメシロ防除は自分の手で 防除の決め手は巣取り

緑の大害虫、アメリカシロヒトリの第一回目の発生時期を迎えました。今年も市民一体になってアメシロを防除しましょう。

市では市有地・市管理の公園、街路樹、公共施設の樹木の防除を行います。家庭、事業所の庭木は、各家庭、自治会、事業所で必ず防除しましょう。

巣取り適期は 6月11日～22日

アメシロ防除のポイントは巣取りです。アメシロは成長すると、樹全体に散らばり葉を食い荒らしますが、小さいうちは巣の内で生活します。

そこで巣の中にいるうちに（一つの巣に八百～二千匹）防除するのが決め手となります。みんなで防除しましょう。

巣取りの適期は六月十一日から二十二日ですが、適期以降一週間くらいは観察し、次の方法で徹底的に行います。

①はさみで巣を切り取り、焼くか良く踏み殺す。

②布切れを針金で竹ざお等の先によじりつけ、油を浸み込ませて火をつけ、焼き殺す。

または竹ざお等の先にカッター（ナイフ）をくくりつけて枝ごと切り落とし、焼くか良く踏み殺す。

◙市で高枝切りばさみをお貸しします。ご利用下さい。

④家庭用小型噴霧機の先端のノズルの中にある金具をはずして作動すると鉄砲状に五㍍くらい飛ぶので、ディプレックス乳剤の千倍液を巣に目掛けてかける。この場合、巣の中まで薬が十分かかりにくいので注意して下さい。

貸し出し用防除機配置表

配置場所	高枝切りばさみ（長さ約2m）	小型噴霧機（家庭単位に貸し出す）	手押型動力噴霧機（自治会単位に貸し出す）
東新潟			
防除対策室（長潟）		○	○
東地区事務所	○	○	○
北〃	○	○	○
中〃	○	○	○
石山連絡所	○	○	
鳥屋野〃	○	○	○
曽野木〃	○	○	
大形〃	○	○	
西新潟			
公園緑地課（本庁8階）	○	○	
公園管理事務所（白山公園内）	○	○	
西地区事務所	○	○	○
入舟連絡所	○	○	
関屋〃	○	○	
坂井輪〃	○	○	

巣立ったアメシロは 薬剤散布で

巣取り防除で見落として、アメシロの毛虫が樹木全体に散らばった場合には、薬剤散布を行いましょう。薬剤はデイプテレックス乳剤の千倍液（原液一CCを水千CCで薄めたもの）を使用します。

◙アメシロに限らず、庭木の病害虫防除のため、各家庭に家庭用小型噴霧機を備えましょう。

◙市では防除機を貸し出しますのでご利用下さい。

◙農村部では農家所有の防除機を活用しましょう。

防除体制を つくろう

防除を行わない家庭があると、そこが発生源となってまん延するので、自治会単位で協力して防除します。

①町内で一斉巣取り日を設けて、防除を徹底する。

②巣を見つけたら隣近所お互いに知らせ合い、助け合って防除する。

③アメシロの発生しやすい樹木のあるところを調査把握しておき、特に注意する。

④薬剤散布をする場合、自治会で防除班を作り、アメシロ防除に精通しましょう。

問い合わせ 市では六月一日から十月二十九日まで防除対策室（☎86―〇七五九）を設け防除に対する指導助言を行いますので、ご利用下さい。ディプテレックス取り扱い店不明の場合は公園緑地課（☎28―一〇〇〇）へ

殺虫剤は 用途に 合わせて

効果的な害虫駆除には、害虫の状態に適した殺虫剤を使いましょう。

防疫用薬剤には、用途に応じていろいろな剤型が作られています。殺虫剤にも乳剤、油剤、粉剤、粒剤、水和剤、蒸散剤、薫煙剤などがあります。

例えば蚊の成虫の場合、室内では主として油剤（エアゾール）、屋外のヤブ地などでは粉剤を、幼虫（ボーフラ）の場合には乳剤を――と使い分けます。

剤型別の使用法

剤型	対象害虫と散布方法
油剤	蚊、ハエなどの成虫　直接噴霧―肩掛噴霧器、電動噴霧機／煙霧―動力散布機 イエダニ　肩掛噴霧器、電動噴霧機
混合乳剤	ウジ―　100倍液を1㎡当り2ℓ ジョロでタップリと10日に1回 ボーフラー　30倍液を1㎡当り50㎖噴霧器で　〃
乳剤	ウジ―　300倍液を1㎡当り2ℓ ジョロで　〃 ボーフラー　100倍液を1㎡当り100㎖噴霧器で　〃 ゴキブリ―　10倍液を1㎡当り50㎖噴霧器又は洗剤などの空容器で
粉剤	蚊、ハエなどの主として成虫駆除に（家の周辺、やぶ池、ゴミ捨て場）1㎡当り15g 散粉器、動力散粉機で。

駆除相談と散布器具貸出し

衛生害虫の駆除相談、散布器具の貸し出しは次の場所で行っています。

※担当課の名称が四月一日から環境対策課（旧衛生課）に変更になりました。

環境対策課虫疫係	28―1000
〃　東分室	41―4111
〃　西分室	65―0014
中地区事務所	74―0321
環境対策課松浜分室	29―1256
〃　内野分室	62―3405
大形連絡所	73―5684
大江山連絡所	76―3049
両川連絡所	80―2511

（環境対策課虫疫係は駆除相談のみ）

蜑の手振り⑦ 江戸末期の新潟を紹介

川村奉行の遺品「潟漁の画」

絵は江戸時代の鳥屋野潟である。中央に描かれている二股の松が、弥彦願懸けの松とも呼ばれる名木で、枝の間から弥彦が拝めるという。（今の弁天橋わき）

この「潟漁の画」の両端に並ぶ小舟は、いわゆるがたがた追いの漁法で、魚の追い込まれてくるのを待っている船である。この漁法は、故金原友之亟氏の調査によれば、カンカンボイ（小張木、堀之内）、タンコロボイ（鐙木、女池、姥ケ山）、カンカタボイ（上所、出来島）、ガタガタボイ（小新、笠木）などとも呼ばれている。要するに音響によって魚を網に追い込む作戦である。

奉行はこの漁法を鳥屋野潟で実際に見て、詞書の中に説明している。

「まず所を見立て、あまたの小舟を半月のごとく数きならべ、扇網といふを隙なくおろして、はるかに遠く程をはかりて、用意よき程蘆間より、かの音たつる船、設けたる網の方に追い寄せる。程よき頃に心を揃へて一時に網をあげて」コイやフナをとるのである。

その音響を「**冬の月の冴え渡る夜**」あるいは「**雪霰のふる暁の枕**」で聞いて、奉行は、越後蒲原地帯独得の風情を感じたのである。

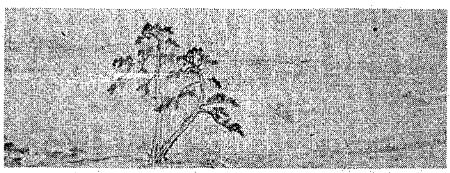
しかし奉行は、その風情の中にも農民生活の厳しさを汲み取っていた。

厳冬の深夜、あるいは早朝に、ほんの僅かな現金収入を得るため、ミノ、カサつけて、潟で魚を追わねばならない農民生活の実情を、奉行は知っている。新潟周辺の蒲原農民が、想像を絶する湛水に苦しんでいることも知っている。

そこで奉行は、農民の生計などに思いをはせて和歌一首。

「漁する蘆間の小舟寒き夜のたつき（生計）苦しき音をやたつらむ」

（新潟市郷土資料館）



蜑の手振りを公開「川村対馬守資料展」オープン

～六月十二日まで～

天保十四年（一八四三年）から嘉永五年（一八五二年）まで、初代新潟奉行として、新潟町の治政全般に革新的手腕を振った川村清兵衛修就の遺品を集めた「初代新潟奉行川村対馬守資料展」が五月十四日、緑町の郷土資料館でオープンしました。オープンには、若杉市長をはじめ、本間教育長、川村奉行のひ孫である川村清衛氏（神奈川県在住、七十歳）など関係者多数が出席。午前十時からテープカットも行われ、同展の開催を祝いました。

「蜑の手振り」は、川村奉行が配下の画家に画を描かせ、自ら詞書をつけた新潟風俗絵巻（二九×一二二〇cm）で、「新潟の浦引網の画」、「新潟盆踊の画」など六枚の特色ある新潟風景から成っています。蜑は漁師、手振りは風俗のこと。川村奉行は「水都新潟住民風俗」という意味で、この題をつけたといわれています。

同展は、六月十二日まで開かれています。どうぞ、お出かけ下さい。

メモ 市郷土資料館（緑町、☎28―三二五九） **開館時間** 午前九時～午後四時 **休館日** 月曜日 **観覧料** 大人四十円、小・中学生二十円（十人以上の団体は半額。市内の小中学生は先生が引率の場合は無料）

初日、テープにはさみを入れる若杉市長（左）中央が川村清衛氏

3級販売士養成講習会

日時 6月6日～29日午後6時～8時半（隔日、10日間） ※試験は7月20日
会場 新潟商工会議所43号室
申し込み 直接新潟商工会議所へ

自然科学館

プランクトン観察会

日時 6月12日午前9時半～正午
会場 自然科学館実験室
対象 小学生以上30人
経費 100円
申し込み 5月31日（消印有効）までに、往復はがきに住所、氏名、年齢、学校名、学年、電話番号を記入して、自然科学館（〒950 女池字蓮潟東2010番15）へ

電気料理教室受講生募集

日時 Aコース…6月6、13、20日 Bコース…6月7、14、21日 いずれも午前10時～午後2時半
会場 東北電力グリーンプラザ
定員 両コースとも36人（先着順）
会費 1,500円
内容 手軽にできる漬物講座、夏に向けての料理、七宝焼き
申し込み 電話で会場（☎23―3151）へ

第2回新潟日独協会音楽祭

日時 6月5日午後2時開演
会場 市音楽文化会館
出演 榎本正一（フルート）、遠藤吉比古、柴田美穂（ピアノ）ほか
入場料 1,200円（学生1,000円）

県住宅供給公社「関新ハイツ」募集

募集期間 6月1日～30日
募集戸数 52戸（間取り自由なマンション）
価格 1,700～1,900万円（最多価格帯1,800万円台25戸） **申し込み** 県住宅供給公社（☎66―0184）

新潟白菊会総会

～「献体」という言葉をご存知ですか？ どなたでも自由に参加ください～

日時 6月5日午前10時半～午後2時半
会場 新大医学部大講義室（旭町1）
内容 午前…総会 午後…講話（広沢誠 泉性寺住職）、懇談
問い合わせ 新潟白菊会（☎23―6161内線2178、新大医学部内）へ

雪椿友の会総会

人工肛門・人工膀胱受術者の集まりです。一般の方もどうぞ参加を！

日時 5月29日午前10時～午後3時（講演は午後1時～）
会場 新大医学部大講義室（旭町1）
講演 畠山新大第1外科医師〝ストーマの位置とケア〟 大場ガンセンター婦長〝手術後のストーマのケア〟

パーキング・メーター作動時間、手数料が変わります（6月1日から）

40分100円から、**60分200円**に改正
※改正に伴う改造工事のため、6月1日までの間、順次作動休止となります。ご注意下さい。

保健婦による健康相談

地区	会場	月日	時間
石山	（医師による相談）石山地区保健センター	6・1	午後1時半～3時
大形	大形連絡所	6・1	午前9時半～11時半
沼垂	青年の家	6・3	午後1時～3時
松浜、南浜、濁川	北地区保健センター	6・3	午前10時～正午 午後1時～3時

献血車 「ゆうあい号」

月日	時間	会場
5・29	午前9時半～午後2時	県民会館前
5・31	午前10時～午後4時	藤見ショッピングセンター前（藤見町）
6・1	午前9時半～午後3時半	市民病院前　（紫竹山）
6・2	午前9時半～午後3時	堀川蒲鉾工業㈱　（下場）
6・3	午前9時～午後4時	コープケミカル㈱新潟東港工場（太郎代）
6・4	午前10時～午後4時	ダイエー新潟店前（万代1）
6・5	午前9時半～午後3時	曽野木連絡所　（曽川）

※正午～午後1時まで受け付け休みます

点訳技術初心者講習会

日時 6月5、12、19、26日午後1時～4時
会場 社会福祉センター（八千代1）
内容 点字の読み方・書き方・文法ほか
費用 1,200円（用具代）初日に徴収
申し込み 市ボランティアビュロー（☎43―4370）へ

幼児のむし歯予防にフッ素塗布

受付時間 午前9時半～10時半
対象 1歳半～4歳未満児
持参品 母子手帳、タオル、料金500円
申し込み 電話で各会場へ

月日	会場	定員	その他
6・13、20、27	東保健所	各40人	2回目以降の方はフッ素番号をお知らせください。
6・6	鳥屋野地区保健センター		
6・22	石山地区保健センター		
6・16	西保健所	各30人	2回目以降の方も予約月の前月に申し込みください。
6・24	坂井輪地区保健センター		

鳥屋野栄養教室

日時 6月7、21日、7月5、19日、9月6、20日、10月3、21日午前10時～正午（7/5、9/20は午後3時まで）
会場 鳥屋野地区公民館
対象 婦人30人（先着順）
内容 栄養診断、健康食メニュー、おべんとうのおかず（調理実習）ほか
申し込み 電話で鳥屋野地区保健センターへ

訂正

5月22日号でお知らせした、坂井輪地区保健センター、1歳半児検診の受け付け時間は**午後1時半から2時まで**です。おわびして訂正いたします。